

畜産試験場が取り組んでいる主な試験研究課題(H30)

畜産試験場

1. 家畜研究部 肉牛グループ(直通:64-0606)

1	北海道和牛産地高度化促進事業(ゲノム育種価)	平成 29 ~ 33 年度
2	北海道の黒毛和種牛群に適したゲノム育種価評価に関する解析調査	平成 29 ~ 30 年度
3	黒毛和種の育成期における牧草サイレージ主体TMR給与技術の確立	平成 27 ~ 30 年度
4	前期高CP給与による育成・肥育技術開発	平成 28 ~ 32 年度
5	CCM等自給濃厚飼料を活用した肉用牛の飼養技術の開発	平成 27 ~ 31 年度
6	肉用牛の生育ステージ別イアコーンサイレージの効率的給与技術の実証	平成 28 ~ 31 年度
7	道産赤身型牛肉の評価方法の開発	平成 28 ~ 30 年度
8	北海道優良基幹種雄牛育成事業(外国種)	平成 27 ~ 32 年度
9	粗飼料品質に応じた黒毛和種繁殖雌牛の栄養管理プログラムの開発	平成 30 ~ 32 年度

2. 家畜研究部 中小家畜グループ(64-0611)

1	育種価を利用した系統豚「ハマナスW2」維持群の改良手法の開発	平成 28 ~ 30 年度
2	新交配様式による発育および種卵生産性に優れた「北海地鶏Ⅲ」の開発	平成 28 ~ 30 年度
3	高泌乳母豚に対する授乳期の飼料給与プログラムの開発	平成 28 ~ 30 年度
4	CCM等自給濃厚飼料を活用した中小家畜の飼養技術の開発	平成 28 ~ 31 年度

3. 家畜研究部 技術支援グループ(64-0624)

1	革新的技術導入による地域支援 十勝地域における「土壌診断による飼料用とうもろこしの窒素施肥対応」の実証	平成 30 ~ 31 年度
2	北海道における花粉交配用ミツバチの安定生産技術の開発	平成 29 ~ 31 年度

4. 基盤研究部 家畜衛生グループ(64-0614)

1	牛白血病ウイルス清浄化を目指したウイルス伝播防止技術体系の構築	平成 29 ~ 31 年度
2	優先度評価に基づく酪農場の感染症対策の構築	平成 29 ~ 32 年度
3	サルモネラ持続排菌牛のルーメン発酵改善による排菌低減効果	平成 30 ~ 32 年度
4	牛難治性疾病に対する疾病横断的予防・治療法創出の実証研究	平成 28 ~ 31 年度
5	マイコプラズマ乳房炎の地域的な発生动向と子牛における呼吸器病の関連性	平成 30 ~ 32 年度
6	プリオン病の食品リスクに関する研究	平成 29 ~ 30 年度

5. 基盤研究部 生物工学グループ(64-0618)

1	卵胞発育処理(FGT)による経膈採卵-体外受精(OPU-IVF)由来牛受精卵の効率的生産	平成 30 ~ 32 年度
2	牛受精卵ゲノム育種実用化に向けた受精卵SNP解析技術の開発	平成 28 ~ 30 年度
3	精漿成分を活用した牛受胎率向上技術の経済効果試算	平成 28 ~ 30 年度
4	タンパク質分解酵素(カタプシン)を制御して凍結受精卵の生存性を向上させる	平成 30 年度

6. 基盤研究部 飼料環境グループ(64-0620)

1	とうもろこしサイレージ中デオキシニバレノール濃度の簡易スクリーニング法の開発	平成 29 ~ 31 年度
2	道内粗飼料分析における近赤外分析用統一検量線の分析精度管理	
3	トウモロコシ早生系統の赤かび病抵抗性評価及び十勝地域での適応性評価	平成 27 ~ 31 年度
4	寒地・寒冷地向け早生高WSCオーチャードグラス系統の適応性評価	平成 29 ~ 31 年度
5	アルファルファ機械踏圧耐性品種の育成	平成 29 ~ 31 年度
6	飼料作物栽培における飼料用麦類を用いた単収の飛躍的向上技術の開発	平成 27 ~ 31 年度
7	サイレージの繊維およびでんぷんのルーメン内消化率推定方法の開発	平成 28 ~ 31 年度
8	高水分牧草サイレージ調製時における菌株を変更した乳酸菌・酵素製剤の添加効果	平成 29 ~ 30 年度
9	飼料作物品種比較試験 とうもろこし 他	昭和 55 年度～
10	農業資材試験	昭和 55 年度～